

株式会社優良住宅ローン 御中 【フラット35】長期固定金利型住宅ローン(機構買取型)事前審査申請書

お申込日 年 月 日

1 私(連帯債務の場合は、特に断りのない限り連帯債務者全員をいいます。以下同じ。)は、自ら居住するため(親族居住のための住宅にあつては、親族の居住の用に供するために)建設又は購入する住宅の所要資金として、上記金融機関の融資に関する資格、条件、手続きを了承して、下記のとおり借入の事前審査の申請をします。

お申込人様 個人情報: おなまえ(自署), 旧姓, 現在のご自宅, 都道府県, 生年月日, 性別, 国籍, 職業, 収入, 借入希望額, フラット35, プラスワン, 返済期間, 返済方法, 資金実行希望月, 本申込予定月, つなぎ融資希望の有無, ボーナス分, 団信

理由 親子リレー 収入合算 その他 お申込人との関係 配偶者 婚約者 親 子 その他() ※お勤め先について: 自営業の方など、連絡先が携帯電話のみの方を除き、固定回(フリーダイヤル以外)をご記載ください。

連帯債務者様 個人情報: おなまえ(自署), 旧姓, お申込人と現在同居していますか, 都道府県, 生年月日, 性別, 国籍, 職業, 収入, 借入希望額, フラット35, プラスワン, 返済期間, 返済方法, 資金実行希望月, 本申込予定月, つなぎ融資希望の有無, ボーナス分, 団信

担保提供者 担保提供者1, 担保提供者2, お申込人との関係, おなまえ(姓), 生年月日, 国籍, 都道府県

一年収 前年の収入の種類, 収入合算額, 収入の内訳, 収入の種類, 収入の内訳

※ご年収について⇒給与収入、年金収入については「収入」金額、それ以外の不動産所得、営業所得等については「所得」金額をご記入ください。 ※平成30年以降に就職された方、産休・育休期間等のある方については収入の割戻しが必要です。

取得予定建物, 物件情報, 敷地の権利, フラットS取得予定, 住宅を必要とする理由, 敷地の面積, 建物床面積, 併用住宅

家族 今回取得する住居の入居予定家族, 家族構成, 今回取得する住宅に, 申込人本人(連帯債務者がいる場合は申込人および連帯債務者)が入居します。(本人入居型), セカンドハウスとして使用します。(セカンドハウス)※賃貸目的は不可, 申込人本人は入居せず、親もしくは配偶者の親【直系尊属】が入居します。(親入居型), 申込人本人は入居せず、子もしくは配偶者の子【直系卑属】が入居します。(子入居型), 親子リレーの場合で、申込人は入居しますが連帯債務者(子)は現在のところ入居しません。(本人入居型)

資金計画 所要資金, フラット35, プラスワン, そのほか民間金融機関, 住宅新築後も返済を要する土地取得費の借入金, 手持金, 合計, 返済期間, 返済方法, 資金実行希望月, 本申込予定月, つなぎ融資希望の有無, ボーナス分, 団信

借入先, 用途, 契約名義, 契約日, 当初借入金額/限度枠, 現在残高, 年間返済額の1/12, 完済予定の有無

住宅事業者 ①工事請負事業者(建物購入の場合は売主), ②販売代理事業者(仲介事業者), 結果通知先, 所在地, TEL, FAX

別紙同意書, 別紙証明書のコピー, にご署名、ご捺印, ともにもA3用紙にてFAX(郵送)してください, FAX番号 03-5312-8858

個人情報の取扱いに関する同意書(事前審査用)兼外国PEPsに関する通知同意書

株式会社優良住宅ローン 御中
独立行政法人住宅金融支援機構 御中

お申込日	年 月 日
------	-------

私は、下記「個人情報の取扱いに関する同意書(事前審査用)」および「個人情報の取扱いに関する同意書兼外国PEPsに関する通知同意書(株式会社優良住宅ローン)」を確認し、内容について同意の上、この申込をします。

申込本人 (自署)	住所	連帯債務者 (自署)	住所
	氏名		氏名
	印		印

個人情報の取扱いに関する同意書(事前審査用)

株式会社 優良住宅ローン 御中
独立行政法人 住宅金融支援機構 御中

私は、金融機関に行った事前審査申込み(以下「事前申込み」といいます。))について、独立行政法人住宅金融支援機構(以下「機構」といいます。)の審査を受けるため、機構に対して、この事前申込みに係る情報を提供することに同意します。また、金融機関から情報の提供を受けた機構が、下記1及び2のとおり当該個人情報を取り扱うこと並びに下記3のとおり個人信用情報機関を利用することについて同意の上、この申込みをします。

私は、機構が、機構(住宅金融公庫を含みます。)の融資、貸付債権の譲受け又は住宅融資保険の付保に係る業務を通じて既に取得し、又は取得する私の個人情報をこの事前申込みに基づく貸付予定債権の譲受けに係る与信判断のために利用することについて同意します。

私は、入居家族、担保提供者、工事請負事業者担当者、売買契約書等に記載された売主その他第三者(以下「関係者」といいます。))に関する個人情報について、偽りその他不正な手段によることなく適正に取得し、かつ、金融機関に提供すること及び金融機関が機構に提供することについて本人の同意を得た上で、金融機関に提供します。

記
1 機構が個人情報を利用する業務の内容及び目的
機構は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第59号。以下「独立行政法人等個人情報保護法」といいます。))に基づき、金融機関から提供を受けた申込本人及び連帯債務者(以下「お客さま」といいます。))並びに関係者の個人情報を次の業務及び利用目的の達成に必要な範囲で利用いたします。
なお、機構は、この事前申込みに基づく貸付予定債権を譲り受けないこととした場合でも、提供を受けたお客さまの個人情報をこの同意書の各条項に基づいて利用、提供することがあります。

- (1)業務内容
- 住宅の建設等に必要な資金の貸付けを行った金融機関からの貸付債権の譲受け
 - その他これらに付随する業務
- (2)利用目的
- お客さまの本人確認やこの事前申込み内容が譲受けのための条件等を満たしていることの確認のため
 - 金融機関からの貸付予定債権の事前申込み等に係る与信判断のため
 - 貸付予定債権の事前申込み等の対象となる住宅等の審査のため
 - 期日管理等お客さまとの継続的なお取引における管理のため
 - お客さまとの契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
 - 住宅ローンや住宅関連の情報提供のため
 - 市場調査や分析・統計の実施のため
 - アンケートの実施等による機構に関連する商品やサービスの研究・開発のため
 - ダイレクトメールの送付等による機構に関連する商品又はサービスに関する各種ご案内・ご提案のため(お客さまが送付等を希望した場合に限ります。)
 - その他、お客さまとのお取引を適切かつ円滑に履行するため

2 機構から第三者への個人情報の提供

機構は、金融機関から提供を受けた個人情報を、右表に掲げる第三者に提供する場合及び独立行政法人等個人情報保護法第9条第2項に規定される場合を除き、第三者に提供することはありません。

個人情報の提供先	提供先の利用目的	提供する個人情報	提供する期間
お客さまが機構の証券化支援事業に係る融資の申込みを行った金融機関	債権の譲渡又は保険・保証の申込みに係る事務	お客さまの属性(氏名及び生年月日)、金融機関(取扱店)名、物件の所在地、借入申込等の日、借入金額、借入金の使途	この申込みの日から返済が終了する日の5年後の年度末まで

3 個人信用情報機関の利用

- (1) 機構が加盟する個人信用情報機関及び同機関と提携する個人信用情報機関にお客さまの個人情報(当該各機関の加盟会員によって登録される契約内容、返済状況等の情報のほか、当該各機関によって登録される不渡情報、破産等の官報情報等を含みます。)が登録されている場合には、機構がそれを与信取引上の判断(返済能力の調査をいいます。以下同じ。)のために利用します。
(2) 機構がこの事前申込みに関して、機構の加盟する個人信用情報機関を利用した場合、その利用した日及びこの申込みの内容等が同機関に1年を超えない期間登録され、同機関の加盟会員によって自己の与信取引上の判断のために利用されます。
(3) (1)及び(2)に規定する個人信用情報機関は次のとおりです。各機関の加盟資格、会員名等は各機関のホームページに掲載されています。

①機構が加盟する個人信用情報機関
全国銀行個人信用情報センター <https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/> TEL 0120-540-558 (携帯電話、PHS等からのお問い合わせ先：03-3214-5020)
株式会社日本信用情報機構 <https://www.jicc.co.jp/> TEL 0570-055-955

②全国銀行個人信用情報センターと提携する個人信用情報機関
株式会社日本信用情報機構 <https://www.jicc.co.jp/> TEL 0570-055-955
株式会社シー・アイ・シー(C I C) <https://www.cic.co.jp/> TEL 0120-810-414

③株式会社日本信用情報機構と提携する個人信用情報機関
全国銀行個人信用情報センター <https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/> TEL 0120-540-558 (携帯電話、PHS等からのお問い合わせ先：03-3214-5020)
株式会社シー・アイ・シー(C I C) <https://www.cic.co.jp/> TEL 0120-810-414

個人情報の取扱いに関する同意書兼外国PEPsに関する通知同意書(株式会社優良住宅ローン)

株式会社 優良住宅ローン 御中

私(申込本人及び連帯債務者をいいます。)(以下「契約者」といいます。))は、株式会社優良住宅ローン(以下「取扱金融機関」といいます。))に行った事前審査申込みについて、取扱金融機関の本契約及び独立行政法人住宅金融支援機構(以下「機構」といいます。)の審査を行うに当たり、取扱金融機関及び取扱金融機関の取引先金融機関が下記第1条から第4条のとおり当該個人情報を取扱うことについて同意の上、この申込をします。私は入居家族、担保提供者、工事請負事業者担当者、売買契約書等に記載された売主その他第三者に関する個人情報について、偽りその他不正な手段によることなく適正に取得し、かつ、取扱金融機関に提供すること及び金融機関が機構及び取扱金融機関の取引先金融機関に提供することについて本人の同意を得た上で、取扱金融機関及び機構に提供します。また、第10条を遵守いたします。

記

第1条 個人情報の収集・保有、利用
1 取扱金融機関は本契約による取扱金融機関との取引の与信判断及び与信後の管理のため、以下の情報(以下これらを総称して「個人情報」という)を保護措置を講じた上で収集・利用します。

(1)長期固定金利型住宅ローン(機構買取型)事前審査申請書および契約書等に契約者が記載した契約者の氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、勤務先、家族構成及び住居状況の情報
(2)本契約に関する申込日、契約日、商品名、契約額及び、支払回数、その他貸付条件、諸経費情報及び振込先情報 (3)本契約に関する支払い開始後の利用残高、月々の返済状況

(4)本契約に関する契約者の支払い能力を調査するため、契約者が申告した契約者の資産、負債、収入、支出、取扱金融機関が収集したクレジット利用履歴及び過去の債務返済状況

(5)金融機関等による顧客等の本人確認等に関する法律に基づく本人確認書類

2 第三者への個人情報の提供

取扱金融機関及び機構は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」といいます。))及び独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第59号。以下「独立行政法人等個人情報保護法」といいます。))第9条第2項に規定される場合を除き、第三者に提供することはありません。

第2条 個人情報の利用目的

1 取扱金融機関が下記目的のために第1条(1)(2)の個人情報を利用します。

(1)取扱金融機関の住宅ローン事業の新商品情報のお知らせ、関連するアフターサービスのため

(2)取扱金融機関の住宅ローン事業の市場調査やデータ分析等による金融商品やサービスの研究や開発のため

(3)取扱金融機関の住宅ローン事業、保険代理業における宣伝物・印刷物の送付等の営業案内

(4)保険代理店事業における保険会社より委託を受けた保険募集業務及び集金業務

2 取扱金融機関の取引先金融機関が個人情報を利用する業務の内容及び目的
取扱金融機関の取引先金融機関は、個人情報保護法に基づき、取扱金融機関から提供を受けた契約者の個人情報を、取扱金融機関が調達する資金に対する与信判断・与信管理に必要な範囲で利用します。

第3条 個人信用情報機関への登録・利用等

(1)取扱金融機関が加盟する個人信用情報機関(個人の支払能力に関する情報の収集及び加盟会員に対する当該情報の提供を業とする者)及び当該機関と提携する個人信用情報機関に照会し、契約者及び当該契約者の配偶者の個人情報が登録されている場合には、契約者の支払能力・返済能力の調査の目的に限り、それを利用します。

(2)契約者の本契約に関する客観的な取引事実に基づく個人情報、客観的な取引事実が当社の加盟する個人信用情報機関に下表に定める期間登録され、当社が加盟する個人信用情報機関および当該機関と提携する個人信用情報機関の加盟会員により、契約者の支払能力・返済能力に関する調査のために利用されます。

株式会社日本信用情報機構への登録情報	登録期間
本人を特定するための情報(氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、勤務先、勤務先電話番号、運転免許証等の記号番号等)	下記の情報のいずれかが登録されている期間
契約内容に関する情報(契約の種類、契約日、貸付日、契約金額、貸付金額、保証額等)及び返済状況に関する情報(入金日、入金予定日、残高金額、完済日、延滞、延滞解消等)	この申込に係る契約継続中及び契約終了後5年以内
取引事実に関する情報(債権回収、債務整理、保証履行、強制解約、破産申立、債権譲渡等)	この申込に係る契約継続中及び契約終了後5年以内(ただし、債権譲渡の事実に関する情報については当該事実の発生日から1年以内)
この申込に基づく個人情報(本人を特定する情報並びに申込日及び申込商品種別等の情報)	照会日から6か月以内

株式会社シー・アイ・シーへの登録情報	登録期間	株式会社シー・アイ・シーに登録される情報は、氏名、生年月日、住所、電話番号、勤務先、勤務先電話番号、運転免許証などの記号番号等本人を特定するための情報、契約の種類、契約日、商品名、契約額、貸付額、商品名、支払回数、利用残高、支払日、完済日、延滞等支払状況に関する情報となります。
① 契約に係る申込みをした事実	当社が個人信用情報機関に照会した日から6か月間	
② 契約に係る客観的な取引事実	契約期間中及び契約終了後5年以内	
③ 債務支払を延滞した事実	契約期間中及び契約終了時から5年間	

(3)取扱金融機関が加盟する個人信用情報機関の名称、住所、問合せ番号は下記の通りです。また、本契約期間中に新たに個人信用情報機関に加盟し、登録・利用する場合は、別途、書面により通知し、同意を得るものとします。

①株式会社シー・アイ・シー フリーダイヤル:0120-810-414 ホームページアドレス <https://www.cic.co.jp/> *株式会社シー・アイ・シーは割賦販売等のクレジット事業を営む企業を会員とする個人信用情報機関です。同社の加盟資格、加盟会員名簿等の詳細は、同社が開設しているホームページをご覧ください。割賦販売法及貸金業法に基づく指定信用情報機関。

②株式会社日本信用情報機構 TEL:0570-055-955 ホームページアドレス <https://www.jicc.co.jp/> *株式会社日本信用情報機構は貸金業等の与信事業を営む企業を会員とする個人信用情報機関です。同社の加盟資格、加盟会員名簿等の詳細は、同社が開設しているホームページをご覧ください。貸金業法に基づく指定信用情報機関。

(4)取扱金融機関が加盟する個人信用情報機関と提携する個人信用情報機関は下記の通りです。

①全国銀行個人信用情報センター TEL:03-3214-5020 ホームページアドレス<https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/> *主に金融機関とその関係会社を会員とする個人信用情報機関

第4条 個人情報の開示・訂正・削除

(1)契約者は、取扱金融機関及び第3条に記載の個人信用機関に対して個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」といいます。))に定めるところにより自己に関する個人情報を開示するよう請求することができます。①取扱金融機関に開示を求める場合には第7条記載の窓口にご連絡ください。開示請求手続き(受付窓口、受付方法、必要な書類、手数料等)の詳細についてお答えします。また、開示請求手続きにつきましては、取扱金融機関所定の方法(取扱金融機関のホームページ)によってもお知らせします。

②個人信用情報機関に開示を求める場合には、第3条に記載の個人信用情報機関にご連絡ください。

(2)万一個人情報の内容が事実でないことが判明した場合には、取扱金融機関及は速やかに訂正又は削除に応じるものとします。

第5条 本同意事項に不同意の場合

取扱金融機関は、契約者が本契約の必要な記載事項(契約書表面で契約書が記載すべき事項)の記載を希望しない場合及び本同意条項の内容の全部又は一部を承認できない場合、本契約をお断りすることがあります。但し、本同意条項第2条に同意しない場合でも、これを理由に取扱金融機関が本契約をお断りすることはありません。

第6条 利用中止の申し出

本同意条項第2条による同意を得た範囲内で取扱金融機関が当該情報を利用している場合であっても、中止の申し出があった場合は、それ以降の取扱金融機関での利用を中止する措置をとります。

第7条 個人情報の取扱いに関する問合せ等の窓口

個人情報の開示・訂正・削除についての契約者の個人情報に関するお問い合わせ利用中止、その他のご意見の申し出に関しましては、下記までお願いします。

〒160-0022 東京都新宿区新宿一丁目3番12号 杏丁目番番館5階 株式会社優良住宅ローン 業務部 (お問い合わせ先03-6457-7451)

第8条 本契約が不成立の場合

本契約が不成立の場合であっても申込みをした事実は、第1条及び第3条(2)に基づき、当該契約の不成立の理由の如何を問わず一定期間利用されますが、それ以外に利用されることはありません。

第9条 条約の変更

本同意条項は法令に定める手続きにより、必要な範囲内で変更できるものとします。

第10条 外国PEPsに関する通知

(1)私、私の家族(配偶者(事実婚を含みます)、父母、子、兄弟姉妹、配偶者の父母及び子)のうち、外国政府等において重要な地位を占める以下の職に就いている、または過去就いたことのある人物がいる場合、又はいずれの職に就くことになった場合は、遅滞なく、次項の項目について別途書面で取扱金融機関に通知いたします。

①日本における内閣総理大臣その他の国務大臣及び副大臣に相当する職。②日本における衆議院議長、衆議院副議長、参議院議長又は参議院副議長に相当する職。

③日本における最高裁判所の裁判官に相当する職。④日本における特命全權大使、特命全權公使、特派大使、政府代表又は全權委員に相当する職。

⑤日本における統合幕僚長、統合幕僚副長、陸上幕僚長、陸上幕僚副長、海上幕僚長、海上幕僚副長、航空幕僚長又は航空幕僚副長に相当する職。

⑥中央銀行職員。⑦予算について国会の議決を経、又は承認を受けなければならない法人の役員。

(2)前項に定める通知には、以下の①乃至③を含むものとします。

①私との関係(続柄)。②国名。③職位。